

ひきこもり支援講演会

相談現場からみえたこと ～学齢期からつながりつづける支援～

令和7年8月4日(月)開催!

日時
令和7年8月4日(月)
13:30～15:00
(13:00開場)

定員
70名

場所
富士宮市役所7階
710会議室

講師
磐田市 こども部
こども若者家庭センター
中村忠裕 氏



「ひきこもり」とは、「一定期間以上社会参加のない状態」とされています。
ひきこもりは「個人の問題ではなく社会課題」です。
しかし、早期支援の必要性といった理解がなかなか進まず、
依然として個人や家族の問題とされる傾向があります。
ひきこもりについて正しく理解し、ひとりひとりが地域の中で
何ができるかを一緒に考えてみませんか。



申込期間
令和7年6月16日(月)から
令和7年8月1日(金)まで

申込方法
窓口・FAX
電話・電子申請



申込用2次元コード

富士宮市 福祉総合相談課 (TEL: 0544-22-1561)

8月4日講演会 申込書

FAX番号 0544-22-1203 (送信票不要)

**【講師】 磐田市 こども部 こども若者家庭センター
中村 忠裕 氏**



講師プロフィール

公立小学校の教員として38年間勤務。そのうち教育行政に8年間従事。
教育相談や特別支援教育に携わる。その後、磐田市こども若者家庭センターの若者相談員として、
今年7年目を迎える。

講師からのメッセージ

私は福祉や心理の専門家ではありませんが、相談員として6年間400超のケースに携わらせていただきました。
そこで、多くのことを学ばせてもらいました。今回は、相談支援の現場から得た知見を中心にお話できたらと思っています。
家族内の「つながり」、支援機関の「つながり」、ケースを通しての「つながり」についてお話しします。

(ふりがな) 氏名	電話番号	住所

備考(質問など)

* 介助等の配慮が必要な場合は、備考にご記入ください。